

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害対策について、マニュアルは設けているが、実際に災害が生じた場合に、場所が2階であることもあり、職員のみで避難誘導することは困難である。	センターで行うイベントに参加してもらう機会を設け、そよ風を知っていただく。その後、避難訓練への参加を募り、いざという場合に近隣の方の協力が得られるようになる。	4月に開催されるそよ風12周年祭・8月に開催される夏祭りに参加していただけるよう、ご挨拶をしながら周知をしていく。その後、避難訓練の日程や内容が決まり次第、参加していただけるよう努めていく。	9ヶ月
2	49	散歩・全体での外出(花見等)は定期的に行っているが、個別に外出できる機会を設けることが出来ていない。	2ヶ月に1度は、個別の希望に沿った形での外出が出来る。	ご入居者様1人1人が何処に出かけたいと思っているのか聞き取りをし、月間のスケジュールに個別の外出を組み込んでいく。	3ヶ月
3	51	希望があった場合にのみ、ご家族へ電話をする機会を設けているが、ご入居者ご本人にこちらから問いかけることがなかった。ご本人から手紙を送ることはしていなかった。	誰でも気軽に電話や手紙のやり取りを行う事が出来る。	「たまには電話してみませんか?」「久しぶりにお手紙を書いてみませんか?」などと声をかけることからスタートする。最終的には、定期的に近況報告が出来るようスケジュールを組んでいく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。